

エビスガイ



ほんしゅうちゅうぶいなん

本州中部以南に分布しています。殻は

しゅうえん

周縁の丸い円錐形をしており、三角

さんかく

えぼし

しもぶくれ

烏帽子を被って下膨れしたエビス顔の

ように見えるのが和名の由来です。淡

たん

かつしよく

かつしよくはん

しゅうえん

褐色の地に雲状の褐色斑があり、周縁

てんはんれつ

に同色の点斑列が見られます。